

# しろやま

情報ステーション

NO. 31



## 消防団ポンプ操法大会

### 火災への備え日々怠らず

日頃より消防団活動にご理解ご協力をいただきまことに有難うございます。

さて、毎年恒例の宇都宮市消防団ポンプ操法大会が6月7日宇都宮市屋板町運動場でおこなわれました。

城山分団を代表して本年度は、城山分団第7部と第8部が出場しました。結果は、第7部、第8部ともに入賞、また、第7部は、7月26日に行われた県大会に出場しました。

大会に至るまで約1ヶ月半、両部とも平日は早朝から、また、休日は日中と長い練習期間を設けて取り組みました。消防団、職員による熱心な指導が連日続きましたが、思い通りにいかないときもたくさんありました。そして、いらだち、葛藤、部内でいろいろなことがあったと思います。そんな中、部長を中心として、話し合いがもたれ、ひとつひとつをクリアしていきました。勝つという目的のため



たのしい分団員の面々

に約10名の団員が一丸となり、そして、練習がはじまった時よりはるかにまとまりのある部に成長してくれたと思います。

ポンプ操法大会の目的は、消防技術の向上とありますが、それ以外にも大きなものがあると思います。消防団員でなければ経験できないことを通しての仲間同士のまとまりが、いずれ大きな力となっていくことと思います。

今回の大会出場にあたり自治会の皆様、また、たくさんの方のご協力に心より感謝申し上げます。

城山分団 分団長 吉澤英俊



## 平成20年度城山地区合同総会・顔合わせ会

去る5月17日(土)午前9時から午後4時まで、城山地区市民センターホールに於いて、平成20年度城山地区合同総会が行われました。合同総会は、城山地区コミュニティ協議会に属する主要な団体が、平成19年度の事業報告・決算報告及び平成20年度の事業計画・予算等を審議するもので、個々に開催すると多くの日数と時間を必要とするため、まとめて行っています。審議を行ったのは、コミュニティ協議会・連合自治会・防災会・社会福祉協議会・交通安全推進協議会・青少年育成会・防犯協会・体育協会の8団体でした。

当日午後6時から、レストラン磐石で、「顔合わせ会」が行われ、和気あいあいとした雰囲気の中で出席者同志の親睦を深めることが出来ました。



広報部 笹原 定一



## ゴミのない城山を目指して 不法投棄監視パトロール

6月15日、平成20年度第1回城山地区不法投棄監視パトロールを実施しました。午前9時城山地区市民センターに自治会41名宇都宮市廃棄物対策課より2名、(内1名は主幹で県警からの出向で心強い)市民センター3名の参加にて、総勢46名8班編成で近隣自治会同士が協力しながらコースを設定し、古賀志山・多気山の林道など、普段人目に付かず見落とししている様な所や高速道路の側道、またゴミステーションの在り方など、つぶさに現場の状況を確認しました。その結果、不法投棄されてしまい、散在する竹・木材・ガラス・プラスチック屑・焼却灰・家電ごみ・ビン・カン等など、呆れるばかりの状況であり何らかの対策をとらなければなりません。住民意識の向上や不法投棄の無い地域をつくる為に、何をやる必要があるのか、その効果を生む適切な策を施さねば成りません。それは我々地域住民が、意思の疎通を交わし、協力しあい協働し「不法投棄監視重点地区」と意思表示することで不法投棄をする業者、或いは、外の地区から人目を隠れて持ち込む心無い憎むべき者、それ等に「地元住民の目が光っているぞ！」とアピールして行く為に看板設置の必要性を強く感じました。その他に参加された自治会の方からは、のぼり旗の要望が有り、早速、センターにあるのぼり旗を古賀志・田下地区に設置することになりました。

残念ながら不法投棄されたゴミは、後片付けをしなければきれいになりません。一斉清掃時など、ご協力をお願いするとともに、自然豊かな城山地区を我々地域住民が力を合わせ、不法投棄できない地域として確立していきたいと思います。

下福岡自治会長 高橋 立志



市民センターの「しろやまヒト、まちづくり講座」**「開運！しろやま探検隊」第4弾で**

# 4つのまちづくり活動グループが誕生しました!

3月26日に行われた「開運！しろやま探検隊」の第4弾で、「まちづくり活動」を具体的に考える4つのグループが結成されました。

まだまだたくさんの「まちづくり仲間」が集まれば、更に楽しく、充実したまちづくり活動が展開できるのでは、と考えています。

現在、メンバーを随時募集しておりますので、詳しくは城山地区市民センターまでお問い合わせください。(お申し込み・お問合せは 城山地区市民センター まで tel 652-4794)

## 大谷石あかりグループ

大谷石の温かく味わいのある石肌。それがろうそくの炎で照らし出された時、なぜか誰も心静かになるのです。今は小さなイベントから始めていますが、やがては街中をこの灯りで照らしたいと思っています。皆さん！まずは一度イベント会場へ来てみてください。



### これからのイベント予定

8月15日 午後7時～ 城山地区市民センター  
9月12・13日 午後7時～ フェスタin大谷  
(13日 午後8時より妻木律子さんによるメインイベントがあります)

## しろやま案内人グループ

「もっと“しろやま”を知り、より好きになろう」をテーマに月に2回勉強会を行っています。城山を実際に見て回りながら、共に学びあい、どこをどのように案内したら良いのかを学んでいます。身近で楽しいガイドを目指し、仲間募集中!



## しろやまマップグループ

自分が知っている文化財や名所、旧跡、花木、食べ物等、こんなのがあったらいいなと思うマップを作ろうと活動中です。現在、農産物の直売所(小さな露店でも結構です)のマップ作りに取り組んでいます。情報をお寄せ下さい。城山にしかない城山らしいマップを作ります!

## いも煮会グループ

大谷特産の里芋を使っていも煮を作り、大勢の人たちと一緒に野外でいも煮会をしようと計画中です。農業も盛んな城山なら、地産地消も都市交流もできる!

### これからの城山の主な行事

9月13日(土)～14日(日)	フェスタin大谷(景観公園他)
10月12日(日)	体育祭(城山中学校)
10月25日(土)～26日(日)	ジャパンカップサイクルロードレース
11月 1日(土)～ 2日(日)	文化祭・農業祭(城山地区市民センター)

## 第30回 夏山の集い 咲きそろそろ高山植物に酔いしれました



▲高山植物を前に元気に記念撮影

城山地区体育協会主催の夏山の集いが、7月4日～6日の日程で行われ、15名が参加し、秋田駒ヶ岳へ行ってきました。この山への挑戦は今回で2度目になりますが、最初の時は嵐に見舞われ、やむなく途中で下山してしまったため再挑戦となりました。今回は雲が多かったのですが、無事登頂できました。特に、駒草の大群が美しく、今でも胸に焼きついています。秋田駒ヶ岳は、

十和田八幡平国立公園の最南端に位置する秋田県第一の高峰で、昔は女人禁制の信仰の山でありました。初夏になりますと、山腹に「駒」の雪形が現れることから「駒形山」と称す山名の由来もあります。高山植物の宝庫で、駒草の他に、チングルマ、ハクサンチドリ、イワブクロ、ハクサンシャクナゲ、ミヤマキンポウゲ等、咲きそろっていましたが、それに魅せられて登りも下りもあまり辛く感じませんでした。また、時々神秘的な高山独特の風が吹き、地上ではありえない実感は、山に登った人にしか経験できないものです。最近では参加人数が少ないので、来年は皆様の参加をお待ちしています。そして、最終日は桜並木で有名な角館の町並みを見学し、京都の風情を味わい、稲庭うどんを食べたことも忘れられません。ともかく、すばらしい夏山の集いでした。城山体協副会長 大野 陽三



▲コマクサ

## よみがえれ大谷

## 多気山参道へのアジサイ植栽事業



3月

▲県造園建設業協会のご協力を得て、2,500本の苗木を植栽



6月

▲下草刈りに汗を流す



7月

▲多気山参道に見事にアジサイが咲く

## 第6回 古賀志の孝子桜まつり 今年もきれいに咲きました

4月5日、6日の2日間、今年で6回目を迎えた古賀志の孝子桜まつりが開催されました。今年も、天候にも恵まれ、3万人の来場者がありました。また、劇団「古賀志のこ」の旗揚げ公演があり、ちょうど見ごろの桜を背景にした子どもたちの熱演は、好評を博し、孝子桜も古賀志山も子どもたちはじめみんなの心も皆、春爛漫のお祭りとなりました。



ライトアップされた孝子桜



山の上から見た孝子桜



勇壮な和太鼓

## 春季スポーツ大会

6月8日(日)、城山地区体育協会主催の春季スポーツ大会が、ソフトボールは12チームが参加して駒生球場で、また、一般バレーボールは、3チームとオープン参加で小学生チーム・中学生チームが加わって城山中央小体育館で開催されました。参加者全員が楽しい汗を掻いた一日でした。

ソフトボール結果 **優勝** 古賀志自治会 **準優勝** 野尻自治会 **第三位** 東駒生自治会  
一般バレーボール結果 **優勝** 西の宮自治会 **準優勝** 野尻自治会 **第三位** 下飯田自治会

## 社会福祉協議会研修会

7月24日 24名参加し、足利市に行ってきました。



足利市大橋地区社会福祉協議会と熱心に意見を交わす



ころみ学園のぶどう畑を見ながら説明を聞く

# サークル紹介

## しゃぼん玉の会

私達は、読み聞かせで活動している『しゃぼん玉の会』です。平成8年10月に発足して以来子ども達の情操教育の一環として、読み聞かせ、紙芝居、民話などを通して地域の素晴らしさを、子ども達と共に再認識していこうと思っています。定期的に小学校の子どもの家や、児童福祉施設、老人会の食事会で活動しています。現在は、他にもプロジェクターを使用したり、手話や簡単な英語の物語と、その場に合った内容を心掛けています。また、城山地区市民センター主催の『とも育ち広場』にも参加協力させて頂いております。6月には、会員研修で、人形劇『くぐつ』へお伺いし、話し方や間のとり方等をお聞きし、大変参考になりました。これからは、楽器等も取り入れて、幅広い層に喜ばれるサークルを目指していこうと思っています。現在は、賛助会員を含めて9名ですが、興味のある方は、男女年齢問わず大歓迎ですので、市民センターまで、お問い合わせ下さい。どこかの会場で皆様とお会い出来る日を楽しみに。



## 体協バレー部

私達、城山体協バレー部は、平成元年に発足、バレー大好き家庭婦人で構成されています。発足当時の部員と若干名の若い部員。平均年齢は県で最高。日々全国大会出場を目指して練習に精を出しています。

全国大会出場までには宇河支部大会に於いて上位4チームに入り、さらに県の大会にて優勝しなければなりません。今年は県の大会に臨む事が出来ました。1、2、3回戦は順当に勝ち進み、いよいよ決勝戦、相手は強豪チーム、一進一退の攻防を繰り返しながら、1セット落としてしまいました。迎えた2セット、リードしながらも悔いの残る結果となってしまいました。(平成9年にも同じ思いをしました。)

来年こそは、部員の力を結束し感動ある全国大会の切符をものにしたいと思います。

練習日・時間 毎週月・金 夜7時30分より 練習場所 城山東小体育館

興味のある方、お待ちしております。

# 地域と共に 学校づくり

## —宇都宮市立城山中央小学校—

本校では、昨年8月に「魅力ある学校づくり地域協議会」を設立しました。現PTA会長を中心とし、地域でそれぞれの立場で活動している方、PTA役員、学校職員の19名の委員で組織されています。

地域協議会を学校教育応援部会、地域交流部会、地域連携部会の3部会に分け、それぞれの部会で子どもたちのために、魅力ある学校をどうつくっていけばよいかを考えて活動しています。

今年度は、それぞれの部会で新しい企画をひとつでも実践してみようということで取り組んでいます。【学校教育応援部会】では、親子でこのすばらしい「城山地区を学んでいこう」と考えています。例えば、大谷地区の歴史散策、大谷石の秘密など親子と一緒に学べる機会をつくりたいと思っています。また【地域交流部会】では、地域触れ合いの一步として、高齢者の皆様と触れ合いを、地域老人会体育祭や学校行事を通して積極的に進めていこうと計画しています。【地域連携部会】では、地域の気持は、子どもの明るく元気なあいさつからと考え、地域あいさつ週間の実施などの試みを考えています。本校の地域協議会の活動が、子どもたちにとって魅力のある楽しい学校づくりに繋がり、そして、地域の人たちにとって学校が地域の拠点となる、そんな学校づくりを目指していきたいと考えています。



▲多気山持宝院にて

## 老人クラブ 連合会 元気に活動中

現在、城山地区25自治会のうち17の自治会に老人クラブがあり、会員919名が加入し、諸活動を行っています。4月に史跡めぐり、5月にゲートボール大会、6月に輪投げ大会、7月にペタンクとグランドゴルフ大会を行いました。8月27～29日には、市文化会館において、市老連主催の作品展示会、サークル発表会があります。城山地区からは西の宮豊悠会、東駒生東友会の作品が出展され、出演が予定されています。10月には城山中央小学校の校庭において、スポーツ大会、11月30日には城山地区市民センターにおいて、演芸会を予定しています。

老人クラブ未組織・未加入の皆様のクラブ加入、諸行事参加、見学をお願いいたします。

写真はペタンク大会の競技風景と、優勝した西の宮Aチームの選手の皆さんです。なお、9月3日栃木県主催「福祉の集い」(市文化会館)において、優良クラブとして、野尻麗老会が知事表彰されることになりました。



ペタンク  
優勝  
チーム

## 〔しろやま〕水田の初めのころを考える(1)



〔野尻の琴平神社〕

1054年—いまから約950年ぐらい前に「戸室山神社」が建てられたと伝えられています。建てた最初の目的は前九年の役に勝つためでしたが、平和の世の中になると、祭神は「農業の神様」でもあるということが分かりました。特に、「雨を降らせてくれる」特技をもっているということなので、

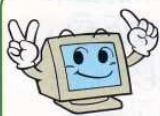
日照りの年には特別にお願いをすると、周りの水田に希望通り雨を降らしてくれたそうです。

信心する人々の集まりを「氏子」とか「講中(こうじゅう)」と呼びます。戸室山神社の氏子の範囲は、宇都宮の西部地区・戦前の地区名では「城山村」全域と作新学院から戸祭地区の相当広い地区の人々が「城山村・総鎮守」の氏子さんだったそうです。

その中の一つに荒針村東耕地と西耕地という集落がありました。ここにはもともと「金比羅神社(琴平宮)」が一つずつありました。この祭神の特技は「雨降りを止める=洪水防止の神様」でした。この地域は赤川と武子川(たけしがわ)が流れこれを利用して水田がひらかれていました。ところが小さな川ですので、一寸した長雨でも雨が上がらない内にしばしば氾濫し、せっかく実った稲が不作になってしまうところでもあったのです。長坂・野尻地区では毎年8月(現在は3年に一度で今年開催)天棚をつくり「お天祭(風まつり)」を催しますが、これも洪水もなく、お米が沢山とれますようにというお祈りをする大切な行事の一つなのです。いろいろ努力をしても、天候は左右できません。そこで、最後のお願いとして雨が適度に降り、降りすぎませんようにと村人が揃ってお願いをしたのです。

宇都宮市文化財解説・観光ガイド 永森 庄仁

### 城山地区ホームページが楽しい!



「情報ステーションしろやま」の創刊号(1号)から最新号までを収録しております。是非ご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www2.ucatv.ne.jp/~shiro333/>



「情報ステーションしろやま」の企画編集員・通信員を募集しています

城山地区コミュニティ協議会が発行している当紙「情報ステーションしろやま」の編集作業や記事の取材などをしていただけるスタッフを募集しています。年齢・経験等は不問です。是非、ご連絡ください。

問い合わせ先：城山地区市民センター内  
「情報ステーション しろやま」担当まで

### 編集後記

平成20年7月より、情報ステーション“しろやま”創刊号からの紙面をホームページに載せました。過去を振り返ってみるのも時代の流れが感じられ感慨新たなものがあります。初心忘れず、地域交流を深めるパイプ役として尚一層皆様に喜んで読んでもらえるよう一同励んでまいります。

広報部一同

### 城山地区の人口(平成20年6月末日現在)

- 総世帯数 8,911世帯 ●総人口 23,248人
- 男：11,478人 女：11,770人



編集・発行

城山地区コミュニティ協議会

〒321-0345 宇都宮市大谷町1059番地5  
宇都宮市城山地区市民センター内  
TEL 028-652-4794 FAX 028-652-5570